

が分かります。
最初は、どんな風に声をかけたらいいのか迷つたけれど、勇気を出して「みんな遊ぼう！」と大きな声で言



が勝つかな
どっちが勝つかな
など一緒に登つたりぶら下がつたりして遊び、「か
ごめかごめ」や「はない
ちもんめ」では、たくさん
の子どもたちと何回も
何回も交代しながら遊び

ました。小さい子
と一緒に体を動かして遊ぶのって、
とっても楽しい！
次に何をし
ようかなって
考えていたら、
あつという間ま
に給食の時
間に。
長さんの五歳のクラスで一緒に
に食べさせてもらいました。びつ
くりしたのは、みんな食べ物を
こぼさないできれいに食べていた
ことです。食べ終わると保育士の先
生に頼らない自分で食器を片付け
ていたことに驚きました。
給食が終わったあと、みんなの似
顔絵を書いてプレゼントしました。
みんなすごく喜んでくれて大感激！
わたしも子どもたちからキラキラの
笑顔をプレゼントしてもらいました。

かわいく書くから、ちょっとまつてて
お別れするとき、

保育園に着いてテラスに行くと、もう子どもたちが元気よく走り回っていました。期待と緊張で胸はワクワク、心臓はドキドキしているのが分かります。

保育園で 子どもと遊ぼう！

保育園の先生にチャレンジ

わたしは小さい子どもと遊ぶことが大好きなので、家の近くにある花水台保育園に行ってきました。そして、たくさんの子どもたちと仲良くなっていました。



さあ、わ輪になって遊ぼう!!

つてみたら、わたしの近くにいた子どもだけでなく、遠くでほかの遊びをしていた子どもたちもいっぱい集まってくれました。すうへうれしかった！ 鉄棒では、わたしもみんな



機部 恵



おいしい給食だね

子どもたちが「今度はこつ来るの？」と言っていた。その言葉を聞いて、短い時間だったけど、今日はここに来て本当に良かったと思いました。また、絶対来るか

うね！

